



大人の学びフェス

人生100年時代。自分の一生を充実させるために「大人の学び」が注目されています。各ジャンルを極める第一人者が、様々な角度から「大人の学び」の面白さを語り尽くします。



柳川 範之
東京大学大学院教授



二所ノ関 寛
元横綱・稀勢の里



林 望
作家・国文学者



市川 紗椰
モデル



為末 大
Deportare Partners 代表



荒井 太郎
相撲ジャーナリスト



ロバート キャンベル
早稲田大学特命教授



橋本 周司
早稲田大学名誉教授

第1部

11:00 ~ 12:10

【基調】大人の学び～ 発展しつづける人生のために

柳川範之（東京大学大学院教授）× 為末 大（Deportare Partners 代表）

第2部

13:20 ~ 14:30

相撲の過去、現在そして未来

二所ノ関 寛（元横綱・稀勢の里）× 荒井太郎（相撲ジャーナリスト）

第3部

15:20 ~ 16:30

「源氏物語」の深い魅力

林望（作家・国文学者）× ロバート キャンベル（早稲田大学特命教授）

第4部

17:20 ~ 18:30

「動くガンダム」から考えるロボット工学と未来

橋本周司（早稲田大学名誉教授）× 市川紗椰（モデル）

2024年2月18日（日曜）

有楽町朝日ホール

◎参加費／第1部 1,100円（税込）、第2～4部 各回 2,200円（税込）の有料イベントです。
※セブン-イレブン（マルチコピー機）は「チケット」→「チケットぴあ」→「Pコードで探す」→「652-409」でお求めください。
キーワード検索（おとなのまなび）も対応。 ※「チケットぴあ」サイト（<https://w.pia.jp/otonanomanabifes/>）の
場合は、アカウント設定が必要です。 いずれの方法でも、別途、各種手数料がかかります。



第1部 11:00～12:10

【基調】大人の学び～発展しつづける人生のために



柳川 範之
東京大学大学院教授



為末 大
Deportare Partners代表

人生100年時代、「学び」こそが人生を充実させ、高めてくれます。大人にとっての「学び」とは、どこに難しさがあり、どこに可能性があるのか。また、他の世界を学んでみることや、最近話題の「アンラーン」などには、どのような意味や楽しみがあるのか。そして、人生のキャリアについて考えることが、なぜ必要なのか。大人の学びの第一人者の2人が縦横無尽に語ります。

第2部 13:20～14:30

相撲の過去、現在そして未来



二所ノ関 寛
元横綱・稀勢の里



荒井 太郎
相撲ジャーナリスト

神事、文化、生活、芸術、スポーツなどのあらゆる側面で現代まで息づいてきた「国技」相撲。二所ノ関寛（元横綱・稀勢の里）が、相撲の歴史を踏まえ、その魅力を後世へ残すために必要なことを語ります。さらに引退後に早稲田大学大学院スポーツ科学研究科で学ぶことで見つけた「新しい相撲部屋経営の在り方」にも迫り、「学び」の大切さと可能性についても語ります。

第3部 15:20～16:30

「源氏物語」の深い魅力



林 望
作家・国文学者



ロバート キャンベル
早稲田大学特命教授

2024年のNHK大河ドラマでも注目を集める『源氏物語』。物語としての価値はもちろん、時代背景、日本文化理解、奥深い心理描写、倫理・道徳の考察など、教養として幅広い価値を持つ文学作品です。海外の文学作品と対比させて見えてくる『源氏物語』の特徴、登場する女性たちの魅力、さらにふんだんに盛り込まれた「詩歌」の味わいなど、深い魅力を語り尽くします。

第4部 17:20～18:30

「動くガンダム」から考えるロボット工学と未来



橋本 周司
早稲田大学名誉教授



市川 紗椰
モデル

横浜で3月末まで公開中の「実物大の動くガンダム」プロジェクトを監修した橋本名誉教授。実物大のロボットを動かすことの意味とは。実現する難しさと面白さはどこにあるのか。「とにかくつくる」をモットーとする「工学的な発想」が、なぜ必要なのか。そして、人間と機械の協同で、いかなるものが創造されるのか…。ロボット工学を知れば、夢ある未来が見えてきます。

※登壇者の体調や交通機関のトラブルにより出演者が変更になる可能性があります。ご了承ください。